

関西大学 SDGs パートナー登録団体一覧（五十音順） ※登録月別

2022年3月末時点

NO.	団体名	SDGs への取組概要	目指すゴール
1	関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ	学生が SDGs について学び、考える機会を提供するとともに、またそのプロセスにおいて学生が市民社会・企業等とパートナーシップを組み、活動を促進する働きかけを行います。そして関西地域全体における SDGs の浸透と達成に寄与することを目的とし、関西 SDGs ユースアクションを開催しています。関西 SDGs ユースアクション参加に向けて、学生が SDGs について学べるワークショップやイベントを開催します。	
2	株式会社 NTTドコモ	食品ロス削減アプリ「ecobuy」の開発を行い、東京都の平成29年度『「持続可能な資源利用」に向けたモデル事業』に採択され、実証実験を実施しています。令和2年11月経済産業省の実証実験にも参加し、今年度9月に正式サービス開始予定です。	
3	株式会社 三和工務店	社屋及び倉庫屋根上の太陽光発電により自家発電に取り組み、現場で使用材料も再生材を積極的に利用し環境に配慮した生産活動を行っています。また社会資本整備事業の実施により、地球にも人にも優しい企業を目指し、SDGs 達成に向け全社員で取り組んでいます。	
4	株式会社 島津製作所	社は「科学技術で社会に貢献する」、経営理念「“人と地球の健康”への願いを実現する」を具現化しながら、創業以来、社会課題の解決を図ってきました。SDGs に対しては、社内リソースを踏まえて貢献できるゴールを定め、製品・技術による貢献と、自社内の事業活動による貢献の両側面から取り組んでいます。	
5	株式会社 HAMONZ	Sports for Social という、スポーツを通して社会貢献活動を応援するメディアを展開しています。アスリートとのタイアップでの企業の社会貢献活動の紹介、NPO や J リーグクラブなどの団体の活動の取材記事、ユーザーからの寄稿による個人の活動などをメディア掲載しています。	

6	株式会社ウィザス	2020年12月化学生命工学部上田教授の協力のもと、関西大学とのSDGs Eventを企画しました。(新型コロナウイルスのため直前で中止)その際のテーマが「14 海の豊かさを守ろう」として上田教授のサンゴ再生技術について学ぶ企画を予定していました。今後は、同種のイベントのシリーズ化を検討していきます。	
7	株式会社学研プラス	「誰一人取り残さない」というSDGsの基本理念は、すべての人が心ゆたかに生きる世界の実現を目指す、学研グループの理念と重なります。その企業理念のもとEdTechによる教育サービス、スマート教育、モンテッソーリ教育、グローバル人材の育成、女性活躍推進事業を展開しています。持続的な塾・学研教室などの教育サービスの提供、リカレント教育、産学連携、女性の社会進出へ向けた取り組みの他、多世代が支え合いながら、地域の中で安心して暮らせる街づくり、『学研版地域包括ケアシステム』の実現などを図っております。	
8	堺市	堺市は、2018年6月、SDGs未来都市に大阪府内の自治体で初めて選定されました。SDGs未来都市として、国際社会の普遍的目標であるSDGsに貢献する視点に立ち、「堺市SDGs未来都市計画」を策定し、SDGs達成に向け取り組んでいます。また、令和3年5月26日に「さかいSDGs推進プラットフォーム」を設立し、会員同士がつながりながらSDGsに取り組み、地域課題の解決に向けた活動を行います。	
9	一般財団法人 日本品質保証機構 マネジメントシステム部門 SDGsプロジェクト	<p>新サービス「JQA-SDGs ステップアップメニュー」開始のお知らせ。当機構では、2021年6月より、SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) 達成に向けて取り組まれる組織さまを支援するために、SDGsの導入支援から取組み診断、第三者認証までをトータルサポートする「JQA-SDGs ステップアップメニュー」のご提供を開始いたします。</p> <p>https://www.jqa.jp/service_list/management/topics/topics_ms_327.html</p>	

10	レッドホースコーポレーション株式会社	小中高校生向けに校外学習の教育施設として、プログラミング等のデジタルコンテンツを体験頂いております。また、今年度より海外の日本語学校向けに REDEE の学習コンテンツを無料で学んで頂けるよう活動を行っております。	
11	株式会社ワークアカデミー	私たちは、教育サービスをコア事業とし、これまでSDGs をテーマとした探究学習の教材開発や、教育機関での出張授業、また各種ワークショップやイベント等、持続可能な社会の担い手を育成するための様々な取り組みを実施して参りました。また弊社を設立母体とする一般社団法人にて、中高生、学生を対象としたSDGs をテーマとした探究学習の成果発表の場として、「SDGs 探究 AWARDS」を設立。全国からSDGs 達成に向けた生徒・学生たち自身ができるアクションを表彰するコンテストを企画運営しています。	
12	ジーエルサイエンス株式会社	当社は、有害化学物質や水質検査、大気汚染物質の分析を行うための装置や消耗品を取り扱っており、それらの新規開発・製造・安定供給に取り組み、環境保全に貢献します。また、環境に配慮した資材調達、省エネルギー活動の推進、化学物質管理の徹底など、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいきます。近年は製造工程における環境負荷低減についても検討を進めています。	
13	法政大学 SDGs+ (プラス) プロジェクト	SDGs 科目群の設置やティフィケートプログラム実施。 SDGs オンライン人材育成プログラム実施 SDGs 実践知ゼミナール実施	
14	株式会社モリサワ	モリサワは、社会インフラのひとつであるフォントやサービスを通じて、情報やコミュニケーションの質を向上し、お客様のSDGsの取り組みに貢献します。具体的な取り組みとして、SDGs目標4「教育」に関連して「伝わる資料づくり」「伝わる情報発信」セミナー、ユニバーサルデザインの考えで作られた「UD フォント」研修会を自治体、学校向けに実施しております。また、SDGs目標17の「パートナーシップ」にも則り、情報やコミュニケーションの改善の面で協力・協業できるパートナーづくりにも努めています。	

<p>15</p> <p>キリンビバレッジ株式会社</p>	<p>【3.健康】 「プラズマ乳酸菌」等の健康価値を訴求した商品の開発・販売</p> <p>【12.つくる責任】 FSC 認証紙採用による資源の有効活用</p> <p>【14.海の豊かさ】 「R100 ボトル」の導入等による PET ボトル資源循環の推進</p> <p>【15.緑の豊かさ】 スリランカ紅茶農園へのレインフォレストアライアンス認証取得支援</p>	
<p>16</p> <p>一般社団法人 ボランティアプラットフォーム (ぼらぷら)</p>	<p>ぼらぷらは中学生・高校生・大学生・社会人と幅広い方を対象に、SDGs に関連する「オンラインSDGs 研修」「オンラインボランティア」「スキルアップ研修」「SDGs 小論文コンテスト」「渡航型海外ボランティア」「SDGs 導入コンサル」等のサービスを総合的に提供し、SDGs を推進するプラットフォーム型の NGO です。</p>	
<p>17</p> <p>エネラボ株式会社</p>	<p>当社はエナジーサプライ株式会社、岡山電力株式会社とグループとなります。</p> <p>再生可能エネルギー事業を現在推進しています。</p> <p>CO2 の出ない電気の供給を行っています。</p> <p>また、電気代の一部が社会貢献活動に繋がる電気のサービスも実施しています。</p>	
<p>18</p> <p>クリエイトグループ クリエイト株式会社 ダイドレ株式会社</p>	<p>企業理念「快適な住環境を提供し、豊かな暮らしづくりに貢献する」を実践することにより、社会のサステナビリティ (= 持続可能) な発展に貢献しています。ダイドレ社製 Tosk Remake Cover では従来のグレーチングカバーに代わる天然石を特殊樹脂で固めた透水化粧ふたを開発、広めることにより足元から安全・安心な街造りを目指しています。</p> <p>また関西大学×法政大学「SDGs アクションプランコンテスト - 持続可能な未来のために私たちができること -」へ協賛しています。</p> <p>その他「安全・安心で、働きがいのある働きやすい健康的な職場づくり」を掲げ各種施策を推進しています。</p>	
<p>19</p> <p>公益財団法人 太平洋人材交流センター (PREX)</p>	<p>途上国の発展を支える人材育成と、人材育成事業を通じた国際的な人材交流を目的に設立され 2020 年 4 月で 30 周年を迎えた PREX は、誰もが生き生きと暮ら</p>	

		<p>すことができる『持続可能な社会』を目指し、10年後に PREX が達成したい世界、目指す姿として「PREX ビジョン 2030」を策定しました。</p> <p>途上国の行政官や経営者、海外からの留学生や日本企業で働く外国人社員などを対象とする研修事業だけでなく、職員自身の働きがいのある職場づくりを通じた価値を提供し、関係団体と連携しながら SDGs 達成に貢献します。</p> <p>※PREX 内に 2019 年、SDGs 推進チームを設置</p>	
20	株式会社 Direct Stock Japan	<p>弊社では、国内で古くなり需要の無くなった廃車予定のハイエースを買取し、それを必要としている東アフリカを中心とする発展途上国に輸出しています。途上国では日本から輸入したハイエースが主に乗り合いバスとしてリユースされており、市民のライフラインとして活躍しています。しかし、10 年程前からインターネットの普及に伴って、日本国内の中古車の輸出業者が急増しており、過度の価格競争によって、故障を隠して粗悪車を輸出する業者も増えて来ています。輸出先の人々は当然返品が出来ません。しかも彼らにとって車一台は、人生を左右するほど大きな買い物であり、粗悪車をつかまされる事で、彼らの人生はとてつもなく大きなリスクを負う事になります。</p> <p>弊社では、他の輸出業者とは異なり、仕入れを業者間オークションで行うのではなく、国内のエンドユーザーから行っています。これにより状態の良いハイエースを適正な価格で輸出することが出来るようになり、その結果彼らのビジネスを間接的に支援することができていると考えています。</p> <p>しかしながら、これまでバイヤーからの大きなクレームは無いものの、実際に輸出したハイエースが具体的にどのような活躍をしているかを検証したことはありません。今後弊社における SDGs の取り組みをより良いものにするためにも、この検証が今後の課題と言えます。</p>	
21	株式会社 日刊スポーツ新聞西日本	<p>日刊スポーツ新聞西日本は、「やりがいがある、この会社で働いて良かったと思える会社」を目指しています。また、会社のあるべき姿として「潤いのある生活、豊かな人生に、インターネット、新聞の情報発信を通じて社会に貢献できる会社」でありたいと願っています。それを実現するため、22 年 4 月より、SDGs に取り組む企業を連載していく予定です。</p>	

			
22	株式会社 日立システムズ 関西支社	<p>これまで日立グループの一員として ICT 技術を活用したソリューションのご提供を通し、社会に貢献してきました。具体例としては、ICT 技術を活用した属人化業務の撤廃、業務標準化による持続可能なシステム環境の実現や、製品製造や在庫などの需要予測を通した製品廃棄ロスの削減などに取り組んできました。</p>	
23	株式会社コトラ	<ul style="list-style-type: none"> ・質の高い教育を提供 ・ジェンダー平等の実現 ・代替エネルギーを提供する企業にリーダー人材を紹介し、産業の活性化に貢献 ・働きがいを経済成長につなげる（専門性人材、若者への就業機会創出、雇用流動化に貢献） ・サステナブル経営を推進する、SDGs のリーディングカンパニーにリーダー人材を紹介し、産業の活性化に貢献 	
24	近畿経済産業局	<p>企業・経済団体はもとより、市民団体・NGO/NPO、大学・研究機関、自治体等といった産官学民の多様なステークホルダーの連携による SDGs の目標達成に向けた取組の加速を目指し、2017 年 12 月に「関西 SDGs プラットフォーム」を設立。（共同事務局：国際協力機構 関西センター（JICA 関西）、近畿経済産業局、関西広域連合）</p> <p>関係機関と連携したシンポジウム、ワークショップ（ゴール別勉強会）等の各種イベントの実施、Web サイトの設置等の事業活動に取り組んでいます。</p> <p>なお、当局では特に「企業の取り組む SDGs」の促進を目的に、セミナー・ワークショップ等を開催しています。</p>	

25	株式会社テラモト	90 年以上に渡り、環境美化に繋がる商材を展開しています。また、近年では、従来商品と IoT を組み合わせた、利用者・管理者の双方が快適になるような商品開発に日々取り組んでおります。	
26	株式会社 三井住友銀行	SDGs 万博と称される、2025 年大阪・関西万博の成功にむけて、行内に特別プロジェクトチーム『関西成長戦略室』を設置。 SDGs 万博成功に向けたあらゆる挑戦を応援すべく、行内・グループ会社を挙げての支援体制を構築。	
27	株式会社 アーバンリサーチ	アパレル企業視点で個性を生かした独自の方針を設け SDGs 推進の取り組みを行っています。 2015 年より、Green Down Project に参画し羽毛製品の回収やリサイクルダウンの製品化に取り組み、2018 年には異業種協働で廃棄衣料のアップサイクルに取り組むブランド「commpost」を立ち上げました。2021 年には、大阪府主催の「万博×環境 未来を描こうプロジェクト」と協同し、同プロジェクトの防災班ユースメンバーとともに「BOSAI FASHION LABO」を立ち上げました。	
28	株式会社 EXIDEA	EXIDEA では、サステナブルメディア「Ethical Choice」におけるエシカル消費の啓蒙によって、「つくる責任、つかう責任」の推進、気候変動情報の発信による「気候変動に具体的な対策を」の推進を行っています。 https://myethicalchoice.com/	
29	株式会社クラダシ	<ul style="list-style-type: none"> ・フードロス削減への賛同メーカーより協賛価格で提供を受けた商品を一般消費者へ販売し、売上の一部を社会貢献活動団体へと寄付する社会貢献型ショッピングサイトの運営 ・人手不足により未収穫残が発生している農家の支援 ・フードバンクへの食料品支援 	
30	株式会社アスエク	「世界の豊かさを底上げする」をミッションに、企業経営にサステナビリティを取り入れるアドバイザー業務を行なっている。企業の役員、経営企画室、社長室 CSR 室、IR・広報室と一緒に、目標 No.13 気候変動を中心とした具体的なサステナビリティ中長期目標、戦略・戦術策定に携わる。また、SDGs に対する海外の取	

		<p>り組み事例を中心に、自社メディアにて情報発信を行い、日本社会全体のサステナビリティリテラシー向上を目指している。官民・教育分野の垣根を超えたエコシステム構築に今後取り組んでいきたい。</p>	
31	株式会社日本旅行	<p>観光業が将来にわたり持続可能な事業となるように「人」「風景」「文化」という観光資源の保全活動を行っている。中高生に対して修学旅行（教育旅行）を通したSDGsの学びの場の提供、ビーチクリーンなど環境保全活動、日本文化の継承のための観光コンテンツ開発や発信などが主な活動である。今後、気候変動対策の一環としてカーボンニュートラルツアーを全国に展開するなど観光を通して、社会課題の解決に寄与していきたい。</p>	
32	株式会社ユニオン	<p>本年度より、SDGs 社内プロジェクトを開始。当社のSDGs ポリシーをまとめ、クレドカードに記載し、社員全員に共有しました。社員全員が主体性をもって、SDGs に向き合います。来年度は、計画目標の策定と、具体的な課題の洗い出し、スケジューリングを行います。</p>	
33	株式会社 竹中工務店	<p>弊社は、「まちづくり総合エンジニアリング企業」として、「人と自然をつなぐ」を環境メッセーに掲げ「環境との調和」に配慮し、「持続可能な建築・まちづくり」を目指しております。</p> <p>参考 HP 『SDGs BOOKLET』 https://www.takenaka.co.jp/enviro/sdgsbooklet/</p> <p>『環境コンセプトブック』 https://www.takenaka.co.jp/enviro/feature/07/</p> <p>『森林グランドサイクル』 https://www.takenaka.co.jp/solution/needs/design/service23/index.html</p>	
34	協同組合 関西ファッション連合	<p>「パートナーシップで廃棄削減に取り組む」をテーマに、会員企業のSDGsへの取組みを内外に発信し、他団体や自治体との連携で、廃棄削減の活動を拡げる支援を行っている。また、有識者で選考する「KanFA SDGs AWARD」の運営や、福井県のSDGs支援コーディネーターを受託し福井産地企業の国際認証取得の支援等、関西の繊維産地との連携事業を進めている。</p>	

35 ピープルポート
株式会社

「環境問題」、「難民雇用問題」の解決を目指し、使用済パソコンの再生・販売事業により製造過程におけるCO2 発生量・水使用量の削減と共に、難民雇用機会の創出に取り組んでいます。また、回収パソコンの台数に応じ、子供教育支援を行う NPO 法人への寄付活動により SDGs 目標達成を目指しています。

